

陳情

結論の付いた陳情は次のとおりです。

◆不採択

○「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書」提出を求める陳情書(7・4号)

(不採択理由)

国において法律や制度に基づき段階的な対応が進められ企業支援助成も関係省庁で検討が進められており、意に沿い難い。

○日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を求める意見書の提出を

求める陳情書(7・5号)

(不採択理由)

日本は核軍縮に取り組むよう働きかけ、核兵器禁止条約を上回るような、究極的な核廃絶に向けた核軍縮の機運を醸成するよう努めるべきことから、意に沿い難い。

○選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出を求める陳情書(7・6号)

(不採択理由)

制度について国民の理解が進んでおらず、急ぎ導入することは新たな混乱を生む可能性があることから、意に沿い難い。

○トイレトペーパーのように生理用品を福生市公共施設のトイレに常備することを求める陳情書(7・7号)

レに常備することを求める陳情書(7・7号)

(不採択理由)

スマートフォンアプリを利用した生理用品の無料提供サービス等も広がっており、これらのサービスの導入可能性等との比較検討も必要ことから、意に沿い難い。

○国に防衛力強化の一環として、食料安全保障を重要視することに

関する陳情書(7・8号)

(不採択理由)

国の予算編成や配分は、国会や政府の専断事項である。食糧備蓄経費は農林水産省の所管で、各

省庁と連携調整することが望ましく、意に沿い難い。

○公共施設内での労働組合加入、

政党機関紙の勧誘等に関する調査及び是正を求める陳情書(7・9号)

(不採択理由)

労働組合への加入及び政党機関紙の購読は個人の自由意思であり、本市では職員から心理的な圧力等ハラスメントを受けたなどの相談はないため、意に沿い難い。

○福生市中央体育館に関する陳情書(7・10号)

(不採択理由)

老朽化が目立つが、利用者の安全のため必要な修繕や日々の点検は適切に行われている。運動施設としての機能以外を含む修繕等は、多角的に慎重に考える必要があるため、意に沿い難い。

討論

●令和6年度福生市一般会計決算認定について

■賛成

令和6年度は持続可能なまちづくりの方向性を示した福生市総合計画(第5期)後期基本計画や、次世代へつなげる行政改革を基本理念とした福生市行政改革大綱(第7次)後期推進計画が策定された。物価高騰対策では定額減税調整給付金給付事業や住民税非課税世帯物価高騰支援給付金給付事業等を迅速に実施するなど職員が丸となり市民の安心・安全とサービス向上に努めたことから、本決算に賛成する。

■賛成

アフターコロナ時代で社会経済活動が活発化し、少子高齢化や働き方改革、物価高騰など、行政として新たな局面に対応する中、紙データをデジタルへ変換するAI・OCR導入や粗大ごみ等のインターネット申込み及び手数料のオンライン決済導入などDXの推進教育施策での学校給食費の全額公費負担や子ども企画講座、ジュニア司書養成講座などは高く評価で

き、本決算に賛成する。

■賛成

平成29年度の中学校給食導入に続き、今回ついに学校給食費の無償化が実現した。安心して子どもたちに給食を食べさせることができ、「義務教育は無償」という憲法26条の精神に大きく近づいた。都市整備部施設整備基金など3基金が統合され目的が不明瞭になった点、公共施設や小学校の統廃合による床面積の削減、公園使用料の徴収などは問題点として指摘するが、本決算に賛成する。

■賛成

令和6年度の組織改正で、こども家庭センター課の新設、障害福祉課や、教育支援課の再編など、社会課題に柔軟に対応できるよう見直しが行われた。こども計画の策定、こども家庭センターや児童発達支援センターの設置など、多様な子どもたちと子育て世代に寄り添う事業を評価する。教育委員へのタブレット端末貸与等の事務効率化や公民館職員の資質向上のための取り組みも確認でき、本決算に賛成する。

■賛成

令和6年度の大きな目玉は学校給食費無償化で、物価の高騰、共

働きの世帯の増加など、自分の子どもに食事を満足に与えられていない親がいる中で無償化の意味は非常に大きい。こども家庭センター、児童発達支援センターの設置や、1歳の誕生日を迎えた子どもへ贈呈するギフト券の大幅引上げ等、子育て世帯への経済的支援も大きく評価できる。その他DX推進、防災対策の強化、各種観光施策の支援なども含め、本決算に賛成する。

■賛成

本決算は、厳しい社会環境で限られた財源をいかに効率的に活用し、市民サービスの質を維持向上させるかという観点で執行された」と理解する。その中で、ノーコードツールの導入で職員自ら開発・改善できる環境を整えたことや教職員を支える多様な取り組みの実施など、スリムな行政機構を目指しつつ、デジタル技術の活用でかゆいところに手が届く行政サービスの実現を目指すものとして評価し、本決算に賛成する。

■賛成

令和6年度の福生市にとって大きな出来事は給食費の無償化で、「子育てするならふっさ」「こどもまんなか ふっさ」を大きく進め

■賛成

た1年となった。こども食堂、長寿ふれあい食堂など時代に合った施策に力を入れながら、市役所1階窓口業務の委託などにおいても改革を進めるなど、本市の事業のバランスを考えて進めたことを評価し、本決算に賛成する。

そのほか次の議案に対しても討論がありました。

●令和6年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

●令和6年度福生市介護保険特別会計決算認定について

●令和6年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

●「建築物石綿含有建材事前調査・除去費用の国民への周知と国民負担軽減措置を求める国への意見書」提出を求める陳情書

●日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を求める意見書の提出を求める陳情書

●選択的夫婦別姓制度をただちに導入するための国会審議を求める意見書の提出を求める陳情書

●トイレトペーパーのように生理用品を福生市公共施設のトイレに常備することを求める陳情書

●福生市中央体育館に関する陳情書

委員会の審査から

各常任委員会から報告された主な審査概要をまとめました

建設環境委員会

9月16日に委員会が開

催され、3件の議案を審

査し、原案のとおり可決

されました。また、陳情

3件は、不採択となりま

した。

●令和7年度福生市一般

会計補正予算(第5号)

(建設環境委員会所管分)

問 東福生駅自由通路整

備事業における計画変更

の内容は。

答 駅前公衆トイレの配

置計画の変更に伴い、駅

周辺施設に関連する全体

的な見直しを行う。

市民厚生委員会

9月17日に委員会が開

催され、9件の議案を審

査し、原案のとおり可決

されました。また、陳情

1件は、不採択となりま

した。

●福生市後期高齢者医療

に関する条例の一部を改

正する条例

問 公示送達に係る改正

に伴う揭示方法について

何う。

答 施行後は不特定多

数の者が閲覧できる状態

にするため、市のホーム

ページに公示する内容を

掲載するとともに、現在

行っている書面の揭示も

継続して行う。

●福生市乳児等通園支援

事業の設備及び運営に関

する基準を定める条例

問 令和8年度より開始

予定の乳児等通園支援事

業に係る今後のスケジュ

ールについて何う。

答 本条例施行後に各

事業者からの申請を受け

付け、設備や運営の基準

への適合状況等の現場確

認を行い、児童福祉に係

る当事者への意見聴取の

上、基準に適合している

場合は認可決定を行う。

また、本事業は認可手続

のほかに子ども・子育て

支援法における確認の手

続が必要で、府令の発表

以降に基準の条例や確認

申請の取り扱い規則を制

定する予定である。



▲東福生駅自由通路



●令和7年度福生市一般会計補正予算(第5号)

(市民厚生委員会所管分)

問 申請書自動作成シス

テムの概要について何う。

答 導入する機器は、マ

イナンバーカードや運転

免許証、在留カード等の

情報を読み取り、マイナ

ナンバーカードの手続関連

や、住民異動手続に係る

複数の申請書に自動で転

記をすることができると

システムを有する。「書

かない窓口」を拡充するこ

とで市民サービスの向上

と事務の効率化を図ろう